

6月議会

うれしの

# 市議会だより

Ureshino City Council

2019 Vol.54

令和元年7月26日発行 発行 嬉野市議会 / 編集 議会広報編集特別委員会 〒849-1492 佐賀県嬉野市塩田町大字馬場下甲1769 TEL 0954(66)9127 FAX 0954(66)2887



## 6月補正予算を審議

新たな条例制定 森林環境譲与税  
水道統合へ

議員発議で庁舎検討特別委員会を設置

話題の市民

ときの人 はばたけ世界基準

補正予算と条例制定..... P2~3

補正予算を審議・議員発議..... P4~7

15名全員が登壇・一般質問..... P8~17

動く委員会..... P18~19

ときの人..... P20

雨の日も楽しく通学

# 一般会計 148億7,336万円

## 総額で 前年度比8.8%減

### 森林環境譲与税を基金に積み立て

# 6月 定例会

令和元年第2回嬉野市議会定例会は、6月5日から6月24日までの20日間の日程で開催されました。提出された議案は条例の制定1件、一部改正2件、廃止1件、一部事務組合の規約変更3件、令和元年度一般会計補正予算3件合わせて16件を慎重審議し、全議案可決しました。

(賛否表7ページ)

条例の主なもの、森林整備に要する経費の財源として配分される森林環境譲与税を積み立てるために、嬉野市森林環境譲与税基金条例の制定、

- 轟小学校体育館照明器具改修
- 観光文化交流センター基本設計など

# 2億1969万円

## 増額補正

嬉野市の水道事業が、来年4月に統合となるため嬉野市水道事業の設置に関する条例の廃止等が提案されました。

一般会計補正予算(第2号)では歳入歳出それぞれ2億1,969万円を追加し、補正後の予算は総額148億7,336万円となります。

補正の主なものとして森林環境譲与税基金に760万円、消防団のデジタル式簡易無線機の購入費に231万円、轟小学校体育館照明改修費として1,224万円、嬉野温泉駅西側に建設予定

の観光文化交流センターの基本設計に500万円、プレミアム商品券販売等に係る委託費に1億4,635万円等が予算化されました。次に特別会計では、駅周辺土地区画整理費が国・県補助金の補助率変更があり、1,195万円減額し、予算総額1億5,023万円となりました。

今議会では15名の議員が一般質問をおこない、執行部に対し鋭い質問と政策提案をおこないました。

(8ページから掲載)



▲適正管理が求められる森林環境

# 条例

## 嬉野市森林環境譲与税基金 条例の制定

日本の国土の7割が森林で占められており、一昨年の九州北部豪雨では流木の影響で二次被害が拡大したと言われておりその影響で多くの財産が奪われました。

現在、森林が抱えている問題は、木材価格の低迷や高齢化により、私有林の間伐等管理ができていない状況であり、森林が崩壊しやすくなっています。

国は地球温暖化防止に向けた「パリ協定」の採択や、山地災害の激甚化を重く受け止め、本年度より森林環境税と森林環境譲与税が創設されました。

森林環境譲与税は、森

# 例

林整備に必要な地方財源として県や市町村に配分されますが、効率的な運用をするため、嬉野市森林環境譲与税基金条例を制定しました。

用途は、私有林を対象に間伐・林道等の森林整備・人材育成・担い手の確保・木材利用等の促進や普及啓発に活用することとなっています。

**問** 譲与税の配分額はどうするの？

**答** 令和3年までは760万円であり、以降は段階的に増額となる。

**問** どう活用するのか？

**答** 基金を制定し、当面積み立てる。

## 嬉野市水道事業の設置等に関する条例等を廃止する条例

人口減少時代に入り、当市での水道事業の維持管理が将来、困難な状況となることが想定されま

す。

そのために水道事業の広域化を図ることと、事業の効率化と安心安全の水の安定供給のために、令和2年4月より塩田地区が加入している佐賀西部広域水道企業団との事業統合をおこなうこととなり、条例が廃止されました。

今回、嬉野地区の一部が給水区域となりました。

**問** 老朽管の改修計画は？

**答** スケールメソッドが生かされるので計画以上に進む予定である。



▲佐賀西部広域企業団（佐賀市久保田町）

**問** 水道料金はどうなるのか？

**答** 統合後3年間は現状維持で、その後、料金改定となる見込みである。

**問** 水道の手続きはどうなるのか？

**答** 現在の水道課が佐賀西部広域水道企業団の嬉野営業所となり、そこで対応する。

# 陳情

辺野古新基地建設の即時中止と普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決を求めるとする意見書の採決を求める「新しい提案」実行委員会  
安里長徒  
他6名

辺野古新基地建設の即時中止と普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決を求めるとする意見書の採決を求める全国青年司法書士協議会  
会長 半田久之

日本政府に対して、国連の「沖縄県民は先住民族」勧告の撤回を求める意見書の採決を求める  
一般社団法人  
日本沖縄政策研究フォーラム

理事長 中村寛

# 未婚の児童扶養手当受給者に 対する臨時・特別給付金

消費税が引き上げとなることで、子どもの貧困に対応するため、未婚の児童扶養手当受給者に対し、今回、臨時の特別給付金として52万5千円が予算化されました。

内容は、本年11月分の児童手当の支給を受けている父または母で、基準日（令和元年10月31日）

消費税が引き上げとならない方、または事実婚の相手方の生死が明らかでない方が対象です。

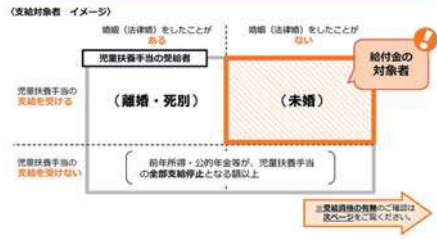
申請期間などは、各区町村により異なります。また、嬉野市以外が申請先となる方は事前に担当課（子育て未来課）またはホームページで確認してください。

## 給付金のお知らせ

### 未婚の児童扶養手当受給者の方に、給付金が支給されます！

**未婚の児童扶養手当受給者に対する臨時・特別給付金**  
児童扶養手当の受給者のうち、**未婚のひとり親**の方に対し、2019年度に臨時・特別の措置として、給付金を支給します。

支給額 **17,500円**  
申請期間 **2019年8月1日（木）～2020年1月31日（金）**  
支給時期 原則として、**2020年1月に支給**



## 支給までの予定

周知広報 申請書の交付	6月～7月
申請受付	8月
審査・支給決定	11月～12月
給付金支給	1月

**問** 給付金はいくらか。  
**答** 支給対象者一人あたり、1万7,500円である。

**問** 申請期間は。  
**答** 令和元年8月1日～令和2年1月31日までとなっている。

## 効果に期待！

### プレミアム付商品券事業

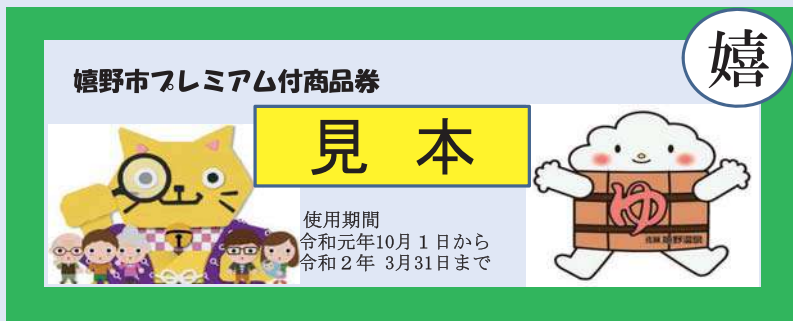
今回、プレミアム商品券の発行に対し、追加補正として、1億4,635万円が予算化されました。この事業は、令和元年10月に予定されている消費税率の10%への引き上げに際し、所得の少ない方や乳幼児のいる子育て世帯に対して、消費への影響を緩和するとともに地域における消費を喚起・下支えることを目的とします。

これまでのプレミアム付商品券事業は、1団体（商工会）で実施していましたが、今回は実施期間も長く、1団体では困難なため、登録店舗募集（商工会）、販売（郵便局）、換金を金融機関に委託します。

議会としては、対象者への周知と販売所（郵便局）の周知徹底を望みます。

**問** 対象者は。  
**答** 子育て世代の世帯主（対象乳幼児 平成28年4月2日～令和元年9月30日生まれ）と住民非課税者である。

**問** 販売額は。  
**答** 該当者一人当たり、販売単位は、5,000円の商品券を4,000円で販売、販売限度額は2万5,000円の商品券を2万円で販売し、数回に分けて購入できる。



※商品券イメージ図

# 今後の方向性は！

## 久間小学校プール防水改修



▲安全な教育環境に向けて

久間小学校プールの塗装の劣化、ひび割れが著しいため、安全な教育環境の改善を図るための改修工事に2,810万円が予算化されました。

昨年より薬剤師の方と随時検査をし、水質について指摘を受けてきました。改修の内容は、久間小学校の大小プールの既存のコンクリート本体塗装面を洗浄し、ひび割れ等の下地処理の後、プール

専用シート防水を施工します。

それに伴い、今季の水泳授業ができないため民間のスイミングクラブを利用して6学年を低学年・中学年・高学年の3つに分け、1日3往復してスイミングクラブに移動し水泳授業を実施します。

他の学校のプールも建設年数が古く、改修の必要性が予想されます。議会としては、少子化の流れの中で、維持管理費を考えた場合、民間の力を借りることも検討していく必要があると考えます。

**問** 実施時期は。

**答** 9月から12月までの毎週月曜日に実施する。

**問** 実施回数は。

**答** 各学年10回である。

# 危険な空き家を解体

## 特定空家等解体事業

平成27年に「空家等対策特別措置法」が施行され、今回1件の特定空家等の解体費として540万円が予算化されました。「特定空家等」とは、そのまま放置すれば倒壊などの危険や衛生上有害となる恐れのある状態、管理が不十分で著しく景観を損なう状態、またその他近隣の住民の生活に悪影響を及ぼしている状態にある空家を、市が特定空家等と指定します。

特定空家等に指定されると、市から状態を改善するよう助言・指導、改善の勧告や命令をされることとなります。改善されない場合は市が代執行をおこない解体することができます。

**問** 行政代執行とは。

**答** 行政措置の一つで、



▲不安解消へ

今回は危険な空家状態が改善されなかったため市が持主にかわり解体をする。

**問** 行政代執行の解体費用は誰が支払うのか。

**答** 空家の所有者に行政代執行でかかった費用は全額請求される。

# 駅前新たな玄関口に期待

## 観光文化交流センター基本設計

嬉野市の新たな玄関口となる拠点の創出のため今回追加補正として駅前に建設予定の観光文化交流センター基本設計に

流センター基本設計に500万円、また歩道照明灯の追加整備として1,170万円が予算化



▲提言が形に（観光文化交流センターイメージ図）

されました。

観光文化交流センターにおいては、平成28年3月に嬉野温泉駅周辺まちづくり委員会からの提言を受け、市の都市再生整備計画に位置つけた施設整備に伴い、市民と来訪者との交流を深め、また情報発信の場として、重要な役割を担う拠点となります。建設予定面積は約600㎡で、今年度基本設計をおこない、来年度実施計画をたて、令和3年度建設予定です。

今後、駅周辺区画整理地区内及び周辺における都市再生整備計画において事業が増えてくる中、議会としても、事業内容等これまで以上にしっかりと精査していくよう努めたいと思います。

**問** 基本設計の入札はどうするののか。

**答** 指名競争入札にておこなう。

# さらなる外国人観光客の誘致に向けて

## 訪日観光客誘客事業

平成31年1月より長崎空港に就航している香港便の発着に合わせ、佐賀県観光連盟及び武雄市と共同で直行バスを運行する事業として65万7,000円が予算化されました。

長崎空港から嬉野市へのアクセスは、バスや電車を乗り継ぐなど複雑で外国人観光客においては大きなハードルとなっており、交通アクセスに対する心理的なバリアを取り除き、更なる誘客に繋げるためです。

すでに香港でのアンケート調査等も実施されており、利用したい等、肯定的な意見が多かったこともあり、まずは実験的におこなわれます。

また利用された方の口コミ、SNS発信により嬉野市のPRや今後の誘客事業に繋がるよう議会として期待し、注視して



▲定期便に繋がるよう期待（バス停留予定地）

いきたいと思います。

**問** 実施期間は。

**答** 約2か月程度である。

**問** 香港便の乗客以外の方の利用はできるか。

**答** 特定の旅行会社を通して、香港から長崎便を予約された方々のみを対象とした事業であり、利用できない。

# 発議により

## 嬉野市庁舎検討特別委員会

### 設置

嬉野庁舎の老朽化に伴い、3月議会において、「嬉野市庁舎のあり方検討委員会条例」が制定され、今議会において議員発議により、庁舎のあり方に関して調査研究を行うため「嬉野市庁舎検討特別委員会」を設置する

議案を上げし、議決されました。

内容は、嬉野庁舎の老朽化に伴い、庁舎の現状及び課題に基づく今後のあり方や庁舎を整備する場合の基本的方針に関する事項を調査し、検討する委員会です。

**問** 委員は何名か。  
**答** 議員8名で構成する。

**問** 期間は。  
**答** 庁舎のあり方の方向性が確定するまでの期間である。

# 次ページは一般質問 6月議会

- 山口 政人 議員 (P8)
- 森田 明彦 議員 (P8)
- 芦塚 典子 議員 (P9)
- 梶原 睦也 議員 (P10)
- 川内 聖二 議員 (P10)
- 山下 芳郎 議員 (P11)
- 山口虎太郎 議員 (P12)
- 辻 浩一 議員 (P12)
- 諸上 栄大 議員 (P13)
- 諸井 義人 議員 (P14)
- 山口 忠孝 議員 (P14)
- 山口 卓也 議員 (P15)
- 宮崎 一徳 議員 (P16)
- 増田 朝子 議員 (P16)
- 宮崎 良平 議員 (P17)

補正予算

議案の賛否

## 私はこちら判断

### 賛否表

○は賛成 ●は反対  
 議長は採決に加わりません

議案番号	議案名	番号	結果	表決数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
					山口卓也	諸上栄大	諸井義人	山口虎太郎	宮崎一徳	宮崎良平	川内聖二	増田朝子	森田明彦	辻浩一	山口忠孝	山下芳郎	山口政人	芦塚典子	梶原睦也
議案第42号	専決処分(第3号)の承認を求めることについて(嬉野市税条例等の一部を改正する条例について)	可決	15:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第43号	専決処分(第4号)の承認を求めることについて(嬉野市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について)	可決	15:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第44号	嬉野市森林環境譲与基金条例について	可決	15:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第45号	嬉野市職員定数条例の一部を改正する条例について	可決	15:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第46号	嬉野市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	可決	15:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第47号	嬉野市水道事業の設置等に関する条例等を廃止する条例について	可決	15:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第48号	佐賀県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び同組合理約の変更について	可決	15:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第49号	杵藤地区広域市町村圏組合理約の変更について	可決	15:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第50号	佐賀西部広域水道企業団を組織する地方公共団体の数の増減、共同処理をする事務の変更等及び同企業団理約の変更について	可決	15:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第51号	令和元年度嬉野市一般会計補正予算(第2号)	可決	15:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第52号	令和元年度嬉野都市計画下水道事業嬉野市公共下水道事業費特別会計補正予算(第1号)	可決	15:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第53号	令和元年度嬉野市嬉野都市計画事業嬉野温泉駅周辺土地区画整理事業費特別会計補正予算(第1号)	可決	15:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第2号	嬉野市庁舎検討特別委員会の設置及び委員の選任並びに負託について	可決	15:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○



# 下 水道使用料の料金統一を

山口政人 議員

**答** 来年4月からの改訂を考えている

できないか、検討したいと思っている。

**市道の舗装について**

**山口** 市道の舗装劣化が目につくが、どう、認識しているか。

**市長** 市内を巡回していると、そういった状況に出くわすし、特に周辺部で手が入っていないと感じている。今後は、そういった調査をし、優先順位をつけながら、検討していきたい。

**山口** 舗装が必要な市道の大半は、国の補助事業の要件に満たない市道ではないかと思う。そういった所に予算をつけていくべきではないか。

**市長** 身近な生活道路であるので予算を確保しながら早め早めに手を打つ努力をしたい。

**山口** 水道3事業（農業集落排水、市営浄化槽、公共下水道）の使用料統一はできないか。

**市長** 3事業の使用料金の統合については、水道審議会に昨年諮問して、今年2月に答申をいただき、答申内容は下水道3事業料金統一の必要を認めるということである。

**山口** 統一した場合、農業集落排水の使用料はどの様になるのか。

**環境下水道課長** 人数

**市長** 事業者の方と相談しながら、今後のことを考えていきたい。

**山口** 使用料金において、近隣市町との比較はどうなっているか。

**環境下水道課長** 県内10市の中では平均的なところである。

**暗渠排水事業について**

**山口** 市単独の暗渠排水事業は考えられないか。

**市長** 暗渠排水事業の要望があれば、市単独の補助事業該当項目として

▲使用料の統一化を図れ



▲使用料の統一化を図れ

# 士強韌化の 取組みをうかがう

森田明彦 議員

**答** 必要性を認識し 検討を始めたところだ

**市長** 県内20市町の状況は、いずれも計画策定されていないが、必要性は認識しているため、検討を始めたところである。

**森田** 防災会議女性委員の比率が2020年度までに3割以上という政府目標も示された。検討が必要ではないか。

**市長** 防災会議委員25人中、女性委員は3名で12%である。女性の視点を防災減災に生かす事は重要な課題だと思っております。女性登用は前向きに検討する。

**消費生活対策は万全か**

**森田** 特殊詐欺等の被害報道が多いが当市での状況とその対策をうかがう。

**市長** 消費生活相談窓口は塩田庁舎で毎週火曜日、嬉野庁舎で毎週木曜日に相談に応じている。

昨年度の相談実績は合計147件であった。今後高齢者世帯を含め、気を抜かず啓発活動に力を入れていく。

政府は災害の頻発を受け、3年間で7兆円規模のインフラ緊急対策を打ち出した。社会、経済機能の維持を目指す国土強靱化地域計画の策定が必要だが、取組みはどうするのか。

森田

森田

森田

森田



# 災害に強い国土計画は

芦塚典子 議員

## 答 様々な角度で検討する



**芦塚** 国土強靭化計画はできているのか。  
**市長** 行政コストの負担増と多大な職員の労力がかかるので、国の令和3年以降の国土強靭化の予算を獲得したい。  
**芦塚** 令和3年以前の強靭化計画の国の予算を

獲得すべきではないか。  
**市長** 様々な角度で検討する。

**芦塚** 土砂災害の危険箇所はどれくらいあるか。  
**総務・防災課長** 土砂災害警戒区域が1,105箇所、土砂災害特別警戒区域が1,010箇所である。

**芦塚** 警戒箇所の整備はどのようにしていくか。  
**市長** 危険箇所は優先順位をつけて整備していく。

**芦塚** 災害時の主要道路の冠水に備えて代替道路を確保しているか。  
**市長** 県道の拡幅を含めて、県に要望していく。

**芦塚** 上下水道の災害時の機能維持は計画ができていないのか。  
**水道課長** 日本水道協会と市内の管工事組合と連携し、災害復旧対応をしていく。

**芦塚** 馬場下地区の農集排は災害時には大丈夫か。  
**環境下水道課長** 制御盤等機材設備は、高い位置に設置している。

**芦塚** 防災マップでは



▲国土の強靭化を図れ

最高5mの浸水想定区域であり、対策が必要ではないか。  
**環境下水道課長** 重要なことなので検証する。

**芦塚** 塩田川の右岸の堤防は増水時に大丈夫か。  
**建設・農林整備課長** 土木事務所により、毎年河川巡視が行われている。

**芦塚** 国土強靭化の観点から塩田川河川断面と堤防の強度のためには、不動ダムが必要ではないか。  
**市長** 今後、議論を深めていく必要がある。

教育日本一を目指すには

**芦塚** 教育費を変動する予算で賄うのはいかがか。  
**市長** 教育全般を考慮して予算付けをしている。

公園に除草剤はどうか

**芦塚** 公園に除草剤を散布しているのは、市民が憂慮しているがどうか。  
**新幹線まちづくり課長** 土壌の汚染や人体に影響がないものを使用している。

観光地としての道路点検と整備を急げ

**森田** 嬉野本通り商店街および病院通り線で縁石の割れと傾き、さらに吉田皿屋の市道の傷みがあると指摘を受けた。対策をすべきではないか。  
**建設・農林整備課長** 早急な対応が必要と判断したので、既に補修をおこなっている。吉田皿屋の市道は現地を確認して対応していく。

市民後見人養成について

**森田** 佐賀県を含む四県でこの養成をしている自治体はゼロとの報道だが必要性はないか。  
**市長** 必要性は認識するものの、社会貢献意欲の高い市民に、養成研修を50時間程度受けて資格を得ていただいても選任されるのがまれであり、厳しい選定条件である。広域での養成ができないか検討事項としたい。



▲インフラ整備は必要不可欠

# 食品ロスへの取り組みは

梶原睦也 議員

社会的要請であり 真摯に取り組む



**梶原** まだ食べられるはずの食品が廃棄されている。食品ロスに対する取り組みはどうするのか。

**市長** 温泉旅館等を抱える本市では宴会・パーティー等での食品ロスへの取り組みは社会的要請であり真摯に取り組む。先進地を参考に

食品ロス対策の具体的施策を進めてはどうか。

**市長** 様々な関係機関と連携し研究する。

**教育長** 食育指導、調理方法の改善、メニューの工夫等をおこなっている。

**梶原** 食物残渣（生ゴミ）はほとんどが焼却処分だが、循環させる考えはないか。

**市長** 有効に資源を活用するという視点は、非常に優れた考え方だ。一歩進んだ取り組みとして検討してみたい。

## 子どもの命を守れ

**梶原** 本市における虐待の現状はどうか。

**市長** 平成30年度、新たに虐待6件、相談件数は延べ106件だ。

**梶原** 学校現場での掌握と対策はどうしているのか。

**教育長** 重大な虐待の報告はない。しかし、精神的虐待やネグレクト等の児童相談が、ここ数年の間に数件ある。

学校で児童虐待のおそれがあると考えられた場



**川内** 災害を少しでも未然に防ぐ対策はないのか。

**市長** ソフト面とハード面でのアプローチが必要と考える。今回、防災マップを更新し、市民には身を守るための方法を周知していきたい。

**川内** ハード面での対策として、これまで国庫補助に該当しなかった事業に対応する事業債が新しく施行されるが、周知をされているか。

**建設部長** 今年度から2年間の事業債と周知している。

**川内** 緊急自然災害防止対策事業として施行されるので、対応できなかった地域の防災対策に研究し活用してもらいたい。

**市長** 選定基準の条件もあると思うので研究し進めていきたい。

# 自然災害防止事業の早期活用を

川内聖一 議員

答 研究し進めていきたい

**川内** 今回、更新された防災マップの説明をケーブルテレビ等で解説できないか。

**副市長** 早急にできるように努力したい。

**川内** 高高架橋の防音壁はどうなった

**川内** これまで、防音壁の整備を透明板で要望してきたが現状はどうなっているのか。

**市長** 鉄道運輸機構と透明板での整備を協議しているが、昨年より音源対策の方針転換があり、吸音板等の追加の対策を施さなければならず、難しい状況である。

**川内** このままの施工で、嬉野の町並みは車窓から見えるのか。

**総合戦略推進部長** できるだけ町並みが見えるように、透明板での施工を



▲補助金制度にアンテナを張れ

強く求めていく。

**川内** 耕作放棄地はどうする

**川内** 管理がされていない農地が有害鳥獣の住家や害虫の発生地となりつつあるが、対策は考えているのか。

**農業政策課長** 農地パトロールを強化し、利用についての調査をおこな

い再活用を検討を考えると隣接する住居に何らかの影響を及ぼすが、どうするのか。

**川内** このような農地が隣接する住居に何らかの影響を及ぼすが、どうするのか。

**農業政策課長** 是非、地域の農業委員に借手の相談をされ、営農組合または農事組合法人等に活用の相談をお願いしてみたい。



▲食べものを大切に

合は、教育委員会、児童

相談所、福祉関係各所と

連携し、場合によっては

警察への通報もありうる。

【梶原】 今国会において

改正児童虐待防止法が成

立した。これは、懲戒権

(しつけ)に体罰を認め

ないとしたものだが、ど

う考えるか。

【市長】 一つの基準がで

きたことは、基本的に歡

迎する。

【梶原】 子育てに悩み、

虐待に至るケースがある。

妊娠から出産・子育てま

で切れ目のない対応が必

要ではないか。

いく。

【梶原】 ゆつつら子育て

アプリ「母子モ」のフル

活用をすべきではないか。

【健康づくり課長】 子育

てに関する情報をいち早

く発信している。アプリ

を活用し子育て支援をし

ていく。

【市長】 医療用ウィッグ購入費を

助成せよ

【梶原】 抗がん剤等で脱

毛された方へのウィッグ

購入費助成制度を創設す

べきではないか。

【市長】 新年度予算編成

期に、がんサバイバーの

方への支援を一つの政策



【山下】 骨髄バンクの登

録や臓器提供を増やすこ

とで救命率が上がるが、

促進は図れているか。

【市長】 関係機関や市の

窓口等で啓発をおこなっ

ている。

【山下】 若い世代へ卒業

式等でPRできないか。

【健康づくり課長】 色ん

な方法で検討する。

【山下】 他自治体では積

極的にドナーへの補助を

おこなっているが、検討

してはどうか。

【市長】 政策の一環とし

て加えていきたい。

# 骨髄バンク

## 臓器提供の助成を

山下芳郎議員

### 答 政策の一環として考える

固めていきたい。

【山下】 平成30年度に今

後の方向性を決定したい

とあったが、いつになる

のか。

【市長】 できるだけ早く

したい。

【山下】 医療センターと

等価交換の時期はいつか

【市長】 協議の段階であ

る。

【山下】 有効に生かすた

めに広報・広聴課も大局

的な立場で交渉していた

だきたい。

ためにも「道の駅」の考

えはないか。

【市長】 市民からも飲

食・物販の意見も多い。

「道の駅」は、官民連携

で活用を考えたい。

【企業誘致はどうなったか

【山下】 企業誘致ビルの

建設の進捗はどうか。

【市長】 来年2月の完成

予定、3月に供用開始で

進めている。

【市長】 結論を出す段階

ではない。

【山下】 企業誘致ビルも

含め企業誘致の状況はど

うか。

【市長】 今、全体的に人

手不足で厳しい環境にあ

る。人材確保に展開する

必要がある。

【山下】 吉田地区の企業

誘致の用地は塩漬け状態

であり、農地に戻せない

か。

【市長】 結論を出す段階

ではない。

【市長】 民間企業等から

の問い合わせも増えている。

【市長】 民間企業等から

の問い合わせも増えている。



▲命を救うドナー登録



# 嬉

## 野茶の活路をどう進めるか

山口虎太郎議員

### 答 産地の立て直しに努力する

**山口** お茶の生産原価を知っているか。

**市長** 反当り売上は30

〜40万円の農家もいる。

**山口** 今年一番茶の平均価格が1kg2,021円（反当り20万2,100円）で、私が試算した生産原価は、生葉加工料

を

反当り9万5,000円、肥料・農薬10万3,000円、畑管理費5万円、計24万8,000円で

平均価格では赤字である

そこで行政に専門スタッフが必要ではないか。

**市長** 現在、お茶の情勢としては、これから稼

げる農業を志向していく必要がある。6月1日付

で外部人材の登用をおこなった。お茶が複合経営の中で成り立つような

仕組みを提案していく。

**茶の消費拡大施策をせよ**

**山口** ゴールデンウィーク中の旅館の稼働率はどうだったのか。

**市長** 100%に近い稼働率ということで承知している。

**山口** 町中で、連休中の新茶時期に、お茶を売るイベントがあったのか。

**市長** 連休中には足場広場に有志の方がマルシェを開催された。

**山口** シーボルトの湯には連日千人を超える入館者があったが、なぜ連休中に、「新茶シーズンです」と、アピールする行事予定が組みなかった

のか。

**産業振興部長** 連休中には茶振興室職員は、茶工場へできるだけ手伝い

に出していた。

**山口** ゴールデンウィーク中にはお茶の消費や、知名度も上げる大きな力がある。お金をかけずに

お茶が売れる一番のタイミングではないか。

**産業振興部長** 今後、人的配置ができるのか検討してみたい。

**跡地の有効活用に努めよ**

**山口** 海軍病院設立から町を挙げて誘致され、

また、町民の方々が土地を無償提供された歴史的な跡地をどうつないでいくのか。

**市長** 今後、医療センター側と真摯に協議しながら、交換の運びとなっている。

# 梅 雨の推移をどう想定しているのか

辻 浩一 議員

### 答 平均並みか多い見込み

方は検討したのか。

**市長** あらかじめ避難物資を配布するか、即座に対応する体制を整えるか検討している。

**辻** 洪水の危険性があるところに、災害対策本部を立ち上げていいのか。

**行政経営部長** 災害連絡のシステムが塩田庁舎にしかないので、嬉野庁舎とのテレビ会議をしながら情報共有していくよう検討している。

**辻** 一年経過した今も検討している事をどう考えるのか。

**行政経営部長** すでに市長から検討の指示は受けているので、早めにと考えている。

**辻** 昨年の轟小学校の状況を、検討した上での避難所指定なのか。

**行政経営部長** 昨年同様と想定すべきだが、そこまで至らない場合は避難所としている。

**辻** 国の避難情報がレベル3で高齢者や障害をお持ちの方の避難開始となっている。認識の啓蒙が重要ではないか。

**市長** 自動音声ではな



▲茶の消費拡大へ！

**辻** 今、空梅雨だが、昨年同様豪雨があることを想定して防災対策をすべきではないか。



**辻** 昨年塩田庁舎周辺が冠水した。状況を踏まえて災害対策本部のあり

# 公 共建物の案内を見やすくできないか

諸上栄大 議員

答 表示は懇切丁寧にすべきと思う



**諸上** 新設された嬉野市中央体育館及び市民センターの看板表示の設置箇所はどこか。

**文化スポーツ振興課長** 案内表示は、駐車場入り口、みゆき公園の交差点、嬉野庁舎前にそれぞれ1カ所ずつ、鷹巣公園前の交

差点に2カ所で計5カ所設置している。

**諸上** 国道の方には設置するような計画はなかったのか。

**文化スポーツ振興課長** 国道の方に設置する計画はなかった。今の段階では、県道及び市道部分の表示のみになっている。

**諸上** 市民より「体育館や市民センターの看板が見えにくい」というような声が聞かれるが、見やすい工夫は考えられないのか。

**文化スポーツ振興課長** 同じような意見を市民よりいただいております。看板の下の方に照明をつける、入り口のところに街路灯をつけるなど、そういったことを勉強しているところである。

**諸上** 会議等で夜に利用される方も多いと思うので、利用しやすい対応を望む。また、中央体育館の催し物を紹介するような看板はあるのか。

**文化スポーツ振興課長** 館内のテレビ型大画面でその日の催し物を紹介し、また、中央体育館表側にパ



▲見やすい配慮を

ネル表示箇所がある。

**諸上** 例えば、佐賀文化会館のように、行事予定がスライド式に入れ替え可能な大きな掲示板を設け、事前に催し物の内容を市民の方に周知できるようにするよう掲示板を検討してみたいかがか。

**市長** まちの中で何がおこなわれているのかを広く知ってもらおうという意味でも、観光客や市民の方にとっても、それは有益な情報だと思っている。新たな看板設置予算の検討は別途おこなうに

しても、特に著名な方とか、ビッグイベント等、時には、市民の皆様に見せる仕掛けをいろいろ考えなければいけないと思っている。

**その他の質問**

■成年後見制度について  
嬉野川土砂堆積について

■ドローンについて

く、私の肉声で避難を呼びかける。

**福祉バスの延伸を**

**辻** 公共交通の維持も重要だが、福祉バス等の運行も今後考えるべきではないのか。

**市長** 民間発の取り組みもしていただいているので、連携を深めベストミックスを探り当てたい。

老人福祉センター利用の多様性を

**辻** 福祉センター送迎バスの利用者は、医療センターや買い物に利用されている部分もある。医療センターが移転したので、途中乗降できないか。

**市長** 運送法があるので厳しい。

**辻** バス送迎を利用されない方の、福祉センター利用料の値下げはできないか。

**市民福祉部長** そういう事であれば、しっかりとした議論が必要である。



▲災害対策本部の適正化を進めよ

# 学 校プールの集約及び民間活用は

諸井義人 議員

答 これから活用の議論を進めたい



**諸井** プール建設後40年以上経過している学校が5校ある。耐用年数はどうか。  
**教育長** 正式な規定はないが、概ね45年と考える。  
**諸井** 市内のプールは老朽化が進んでいるが、

改修についての国庫補助はあるか。

**教育部長** 新築・改築については1・3あるが改修については国庫補助の対象外である。

**諸井** 年間の水泳の授業時数はどうなっているか。

**教育長** 小学校では平均14コマ、中学校では10コマという状況である。

**諸井** プールの稼働日数としては、非常に短いけれど、なぜ水泳が授業に入っているのか。泳げない子供をなくすことで水難事故を防げるからか。

**学校教育課長** 命を守るという意味での授業であり、水の事故等に関する授業が第一義である。

**諸井** プールの管理運営コストはどうか。

**教育総務課長** 年間40万円から50万円かかり、10校合計で380万円かかっている。

**諸井** プールを一基造るのにどのくらいかかるか。

**教育部長** 約1億5,000万円ほどかかると言われている。



**山口** 今年の2月に、

文科省がスマホや携帯の学校への持ち込みを原則禁止した通知の見直しをし、容認するニュースが流れたが、その後どうなっているのか。

**教育長** 一旦、見直す通知が出されたが、悪影響があるとの通知も受けている。

**山口** 学校には持ち込まないという方針を出してもらいたい。嬉野市ではどうするのか。

**教育長** 学校には必要ないので持ってこないとしている。持たせるのは親の判断であり、国の動向を今後注視していく。

**市長** 基本的には望ましくないと思うが、時代の流れかなと考える。

# ス

## スマホの持ち込みは容認するのか

山口忠孝 議員

答 今のところは必要ない

**山口** 実施時期の変更理由は何か。今後も5月開催を続けるのか。

**教育長** 強制ではないが熱中症などの健康面を考慮すれば、5月開催が望ましいと考えている。

新学期での開催は保護者の理解や学校の集団づくりに非常にプラスになっている。

**山口** 嬉野茶だけにこだわらず他の産地のお茶と飲み比べをしたり、どの博物館や美術館もやっている期間限定の企画展の開催、ギャラリーとして貸し出したり、古陶磁器の展示会等、様々なアイデアを出して活用してみたらどうか。

**市長** ティーツーリズムのベ이스キャンプ地として今一度考えてみたい。

**山口** 外国人の方には嬉野茶と母国のお茶を入れてあげるおもてなしをしたらどうか。

**市長** 嬉野のウーロン茶や紅茶を提供できたらいいと思う。

**山口** いろんな知恵や



▲容認か否か



▲民間活用も視野に入れて

**諸井** 市内全体11校で15億円から20億円ぐらいかかる計算である。嬉野町・塩田町に一つずつ作り集約して、バス等で移動させれば財政的にも負担が少なく済むのではないか。最近、茨城県や神奈川県では集約が進んでいる。民間プールの活用も含めて考えられないか。

**教育長** 市内の学校プールの老朽化が進んでいる。プールのあり方について今後の方向性を出

す時期にきている。  
**市長** 時間の確保、移動手段の確保、民間施設の活用など県内外の先進事例を研究しながら、子供たちにとって良い環境づくりを考えていきたい。

**その他の質問**

■防災、避難訓練、防災教育について

■火の口交差点国道49号、鍋野〜武雄線の道路行政について

**学** 校教育のあり方は

山口卓也 議員

**答** 自立の基礎を築き 幸福を実現すること

**山口** 世帯構成の変化や共働社会化が進む中で、教育施策にどのように反映していくべきと考えるか。  
**教育長** 教育面で温度差が出ないように施策を講じていきたい。小学校では学校塾事業を、中学



**山口** 危機管理意識を育む学習、被災者支援の意識を醸成する教育が重要と考えるがいかがか。  
**教育長** 塩田中学校では修学旅行で熊本城の復旧現場を訪れ、地震のすさまじさを直視するなど今年度から各学校で修学旅行を通じて学んでいる。地震に対して自分の身を

**安全教育を推進せよ**

**市長** 自ら考え、またふるさとを愛する心を育むために地域と連動した学校づくりを進めていく。教育予算については、子どもたちの未来のために最大限確保していく。



▲教育予算の拡充を

校では放課後等補充学習支援事業などを進めていき、また、高校生向けの補助金、奨学金制度（通学費の補助など）の研究も進めていきたい。  
**山口** 多様化する社会に対応する多様な教育が重要になってくるが、そのためにも、市として財政的な配分を十分に確保すべきと考えるがいかがか。

守るための学習については、やや薄い面もあるため今後充実していきたいと考える。  
**まちの防犯力を強化をせよ**

**山口** 全国では様々な危険な事件が発生しており、防犯意識の高まりとともに防犯カメラへの意識も高まってきていると感じるが市長の見解をうかがう。  
**市長** 防犯カメラにつ

いては、抑止力は認めるところであり、以前に比べて理解も得られやすい環境にあるのではないかとと思う。先日、佐賀県警から県内全域でもう少し防犯カメラを増やしたいということまで自治体の意向を確認された。  
**その他の質問**  
■医療センター跡地活用について  
■街並み雰囲気向上のためのハード整備の推進について



# 新 たな文化施設ができないか

宮崎一徳 議員

## 答 全く同じものの整備は難しい

**宮崎** 嬉野市中央体育館で講演されて、放送設備の感想はいかがか。

**市長** 4月、かがやき大学の講義をした。音響設備の不具合もあつて届きにくいというので、マイクなしで話をした。早急に音響設備の調整を指示し、今は改善している。

**宮崎** 中央体育館のサブアリーナの利用状況はどうか。

**文化スポーツ振興課長** 使用件数は4月6件、5月18件であり、ちょうどいい広さで、利用しやすいとの声をいただいている。

**宮崎** 公会堂の今までの利用状況はどうなっているのか。

**市長** さまざまな会議や音楽イベント、地域の賑わいの場として長年活躍し、特に旧嬉野町民の皆さんが公会堂とともに

育ち、公会堂とともに人生の歩みを進めてこられたという思いを受け止めている。今後、全く同じものの整備は、行政経営的に難しいが、市民の皆さんが楽しんだり、交流をした記憶を大事にしながら公共空間としての賑わい創出をどのようにしていくか、まちづくりの中でその思いを次世代にバトンタッチしたい。

## 集合住宅の活用はできないか

**宮崎** 嬉野市定住促進「定住奨励金」制度はどうなっているのか。

**総合戦略推進部長** 定住奨励金は、転入奨励金と持ち家奨励金があり、家を新築した場合と中古を取得した場合がある。

**宮崎** 集合住宅建設が目立っているが、人口減

少の中、世帯数の推移はどうなっているか。

**市民福祉部長** 世帯数は横ばい状況である。

**宮崎** 集合住宅の建設確認申請件数はいくらか。

**税務課長** 平成29年度1棟、30年度10棟、今年度8棟の見込みである。



▲文化の拠りどころを

部屋が増えてくるが、移住支援での活用はできないか。

**市長** お試し移住の拠点として使うとか、一時滞在用の拠点として、民間業者に協力依頼する場面が今後でてくるのではないかと考える。

**宮崎** 集合住宅の空き

# リ バティの利用緩和ができないか

増田朝子 議員

## 答 検討を進めたい

でも利用できないのか。文化スポーツ振興課長 現在の規則ではできない。

**増田** エアコンについては、場合により後納もあるが、施設が空いている、市民限定で利用を認め、使用料について後納はできないか。

**市長** 規則の改正を伴うものだが、公共施設の稼働率を上げていくという観点から検討を進めていきたい。

## 防災意識を高めよ

**増田** 昨年7月の集中豪雨についての反省と対策は何か。

**市長** 避難指示を発令したが、避難率が低かったので、自身がマイクを握り避難を呼びかけたい。また、避難物資の伝達が遅れたので、事前に物資を集約するか避難施設に事前に配布することも検討している。

**増田** 市民の防災意識を高めるためにはどうするのか。

**市長** 「我がこと」として考えていただきたい。

**増田** 大ホール以外の施設利用予約から使用料納付までの手続きはどのようなになっているのか。

**文化スポーツ振興課長** 利用する日の5日前までに申請し、2日前までに使用料の納付になる。

**増田** 施設が空いてい





# 市 民の生命と財産を守れ

宮崎良平議員

## 答きめ細やかに対応しよう

**宮崎** 今年度、新たに作成された防災マップ避難所一覧において、昨年の豪雨の際、避難途中で危険を感じた轟小学校が全ての災害に対応できる避難所として掲載されている。なぜか。

**市長** 避難の途中に危険が潜むということはありますが、浸水というところでは大丈夫と判断した。

**宮崎** 自分の命は自分で守ることが大前提ではあるが、市民の生命と財産を守ることを職としている者として、情報発信において最大限の

努力と対策はしなければいけないと思うが、どうか。

**市長** 指摘いただいた改善を不断にやり、またハザードマップを上手に使い、身の安全を図ってもらえるよう、きめ細やかな対応をしていきたい。

### 無理のない機構改革を

**宮崎** 今年4月の機構改革において、うれしの茶振興課が、うれしの茶振興室になった。また職員数も減っている。どういふことか。

**市長** 農業政策課の一つのセクションとして位置づけ、スケールメリットを生かし、総合的な判断の中で措置をおこなった。

**宮崎** うれしの茶振興室長と農業委員会事務局長の兼務となるが丁寧な

仕事ができているのか。

**農業政策課長** 新茶の時期と重なり、合わせて水田農業においては営農計画書の取りまとめ及び各種会合等で忙しくはあるが、課員、局員総力を挙げ精一杯やっている。

**宮崎** 歴史ある基幹産業である茶業において、腰を据えた態勢が必要ではないのか。

**市長** 局所的に見れば格落ち感も否めないが、うれしの茶振興室並びに農業政策課においては、本来の生産支援に集中し広報・広聴課を中心に全庁挙げて嬉野茶のブランドを確立していきたい。

### その他の質問

■部活動難民のサポートについて

■文化芸術活動の助成について

そのために防災訓練や防災意識を高める会合などにサポートをしていく。

**増田** 現在の被災地への派遣職員の状況はいかがか。

**総務・防災課長** これまで岩手県釜石市、熊本県西原村へ派遣し、現在は宮城県石巻市のみ継続中である。

**増田** 被災地の様子を知り、体験するということは大事と思うが、今後は被災地への職員派遣はどうするのか。

**市長** 嬉野市の財産と

なるので、職員の手上げ式になるが、継続していきたい。

### 学童保育の質の向上を

**増田** 今後、児童クラブの質の向上が求められるが、事業の自己評価はしているか。

**市民福祉部長** ガイドラインに沿った自己評価はしていないが、参考にしながら話し合っていきたい。



▲これでいいのか？



▲もっと利用しやすく

# 動く!! 委員会

## バリアフリーの 取り組みについて

総務企画常任委員会

### 調査の理由

本市の基幹産業である観光業の一役を担うバリアフリーツーリズムに取り組んでいる佐賀嬉野バリアフリーツアーセンターの実態と今後の課題について意見交換会をおこなった。

### 委員会の意見

開かれた議会を目指す取り組みの一つとして、委員会と担当課が所管する民間団体との意見交換をおこない、市民の意見を広く取り入れることを目的として今回の会議を実施した。

佐賀嬉野バリアフリーツアーセンターは観光商工課や観光連盟と提携して、県内外の高齢者や障がい者の旅行サポートをおこなうことを目的にしているのだが、バリアフリーやUD化は地域福祉課的な仕事内容で、重なり合う部分があり、共通の理念がみられる。このため、課を横断した幅広い対応が求められ



る。バリアフリーやUD化は交流人口のためだけではなく、地域住民へも充分還元されるべきものである。今後は市民を巻き込んだバリアフリーやUD化の意識づけが必要であり、時代の変化とともに新しい社会環境づくりを目指していかなければならないと考

## 健康づくりについて

文教福祉常任委員会

### 調査の理由

高齢化の進展に伴い「健康寿命の延伸」を目ざすために特定健診やがん検診などの受診率向上と、市民全体が健康に対しての関心を持つことが重要と考

える。当市においても、「健康マインレジ事業」が本年度より導入される。そこで、先進地でもある武雄市の「健康ポイント事業」の取り組みについて調査をおこなった。

### 委員会の意見

武雄市は平成27年に生きがい、休養、相談・講座、歩く、運動、食（栄養）、健診から構成された「健康寿命延伸宣言」がなされた。本市は、今年度から「健康マイレージ事業」が導入されるが、参加者が固定化せず誰もが楽しく参加しやすいようなメニュー開発や、簡素化された手



続方法などにも必要と考える。そのためには、担当課のほかに、福祉課、文化・スポーツ振興課観光商工課などとの連携が重要であり、さまざまな仕掛けづくりがカギとなる。さらに、各地域コミュニティで取り組むことで、健康意識を高め、「健康寿命の延伸」に繋がる必要があると考える。

# 水道事業について

## 産業建設常任委員会

### 調査の理由

現在嬉野市塩田地区においては、佐賀西部広域水道企業団より給水をうけている。本年より嬉野

温泉駅周辺土地区画整理事業の進捗に伴い、利水規模が大きくなり一部給水を受けることとなった。また水道事業再編により企業団との統合計画もあり

### 委員会の意見

ることから調査をおこなった。

原水に対しては、佐賀導水の整備により常時安定して取水され、災害等による断水に対しては、これまでは大きな事故もなく、いざ断水となれば佐賀県利水道佐賀県支部で早急に給水を行う防衛協定が行われている。また、水質検査室及び管理制御室で常時監視がおこなわれ、人体に対し有毒な成分の流入時などの有事の際には直ぐに送水を停止することとなっている。企業側として一番懸念すること

は停電対策であるが、大規模の発電機を設けて管理制御室には予備電源を配置し、電力会社とも連携をして十分な対策が施されていた。企業団の組織としては執行機関と議会が設置され、各構成団体の首長が組織議員であるが、委員会としては、今後、各市町の水道事業関連の問題や執行機関からの議案に議会の意見を反映させるためにも、構成団体の議会から議員を選任すべきと考える。



## 閉会中の委員会付託案件

令和元年第2回定例会

【付託事件名】	【付託委員会名】	【付託期間】
まちづくりについて	総務企画常任委員会	次期定例会まで
教育について	文教福祉常任委員会	次期定例会まで
今後の嬉野市の観光振興について	産業建設常任委員会	次期定例会まで
嬉野市庁舎のあり方に関する調査研究	嬉野市庁舎検討特別委員会	方向性が確定するまで
議会広報の編集発行に係る調査研究	議会広報編集特別委員会	調査終了まで
議会の活性化を図るための調査研究	議会活性化特別委員会	調査終了まで
議会 ICT 化に関する調査研究	議会 ICT 化に関する特別委員会	調査終了まで

と

き

の

人

郡境石のある長崎街道

コラム

## 世界にはばたけ

アーティスト

Maya Mekira (マヤメキラさん)

東京都出身嬉野町在住

今年4月にニューヨークで開催された、世界最大の美術市場「Artexpo New York」において高い評価を受け、数々の世界の有名ギャラリィからのオファーを受けた、嬉野町在住マヤメキラさんの素顔に迫ってみました。

問：絵を描くきっかけは？

マヤ：幼少の頃、辛く悲しい家庭環境にありながらも母の喜ぶ顔が見たくて、自然や虫、植物からインスピレーションを受け、またたくさんの絵本を母が持っていたこともあり、絵を描き始めました。

問：創作の共通テーマは？

マヤ：『愛』ですね！幼少期から変わらず共通してあるものは、地球や自然界が受け入れてくれているという『愛』なんですよね。

問：子育てしながらの創作活動は大変では？

マヤ：二人の子育てに集中し、これまで思うように創作活動ができませんが、世の中から自分の作品を途絶えさせてはいけないと思ひ、小さな作品をニューヨーク等の



グループ展に出し続け、少しずつキャリアを積んできた結果が、今回の成功に繋がったのだと思います。

問：今後どんな活動を？

マヤ：実は嬉野市の魅力を海外のお客様に知ってほしい、アーティストの紹介欄には、名前と「Where」だけでなく「Where」で、さりげなく入れてるんです。ニューヨーク個展では嬉野茶でも振舞おうかと思っています(笑)

問：最後に一言

マヤ：縁あって、この嬉野の地で生活させてもらってるので、私の作品を通して、なにかしら貢献できればと思っています！

議：彼女の「すべての生き物は伝えるべき物語と伝えるべき感情を持っている」という信念のもと産み出される作品は、時に強烈なメッセージ性を携えていて身構えてしまいそうになる。しかし、それは一瞬で、いつの間にか大きな『愛』に包まれているような錯覚に覚えるのは私だけだろうか。

嬉野から世界のアートシーンへ！期待は高まるばかりである。

今後の予定

(グループ展)

・8月 イタリア

・9月 ニューヨーク

・10月 アラブ首長国連邦

・11月 ロンドン

(個展)

・2021年12月、ニューヨーク

Instagram アカウント  
@maya\_mekira  
HPアドレス  
http://bit.ly/mayamekira



### 議会広報編集特別委員会

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 宮崎良平  |
| 副委員長 | 芦塚典子  |
| 委員   | 山下芳郎  |
| 〃    | 辻 浩一  |
| 〃    | 増田朝子  |
| 〃    | 山口虎太郎 |
| 〃    | 諸上栄大  |

嬉野市の姿が変わる。町の東側、新幹線駅前にそびえ立ち移転開業した嬉野医療センター。令和元年6月4日開業に先立ち完成式に立ち会えたことは感激であった◆海軍病院の誘致の歴史と「国立病院創立30周年記念」を編纂された院長岡崎喜一郎氏、「海軍病院」の記念誌を編纂された院長廣田典祥氏・元職員太田定一氏のご苦労によって編纂され知り得た嬉野町の歴史◆長崎県佐世保選出衆議院議員佐保畢雄氏の著書で、知り得た海軍病院誘致設立までの嬉野町の歴史は感動する◆現在市民の皆様と共に勉強し嬉野市の未来を語り合いたいと願う書物と感じている◆改めて医療センター跡地の活用を市民皆様のテーマとして頂きたい。

(虎太郎)